

一般財団法人 福岡コンベンションセンター

所管事務調査説明資料

目 次

		ページ
第 1 章	一般財団法人福岡コンベンションセンターの概要	
1	名称, 設立年月日, 所在地	1
2	設 立 目 的	1
3	事 業 内 容	1
4	管 理 施 設 の 概 要	1
5	基 本 財 産	2
6	運 用 基 金	2
7	組 織 及 び 役 職 員 数	3
8	役 員 及 び 評 議 員 名 簿	4
第 2 章	平成 30 年度決算状況	
1	事 業 報 告	5
2	貸 借 対 照 表	10
3	正味財産増減計算書	13
4	財務諸表に対する注記	19
5	附 属 明 細 書	20
6	財 産 目 録	21
7	収 支 計 算 書	23
8	契約金額が 3 億円以上の工事又は製造の請負の契約	24
9	契約金額が 4,000 万円以上の不動産等の買入れ等の契約	24
第 3 章	令和元年度事業計画	
1	事 業 計 画	25
2	収 支 予 算 書	27

令和元年 8 月 7 日

経 済 観 光 文 化 局

第1章 一般財団法人福岡コンベンションセンターの概要

1 名称, 設立年月日, 所在地

- (1) 名称 一般財団法人 福岡コンベンションセンター
- (2) 設立年月日 昭和54年10月1日
- | | |
|-------------|----------------------|
| ※昭和54年10月1日 | 財団法人福岡国際センター設立 |
| 昭和56年10月15日 | 福岡国際センター開館 |
| 平成6年4月1日 | 財団法人福岡総合展示場と改称 |
| 平成7年8月24日 | マリンメッセ福岡開館 |
| 平成15年3月3日 | 福岡国際会議場開館 |
| 平成15年4月1日 | 財団法人福岡コンベンションセンターと改称 |
| 平成18年4月1日 | 第1期指定管理者として施設運営 |
| 平成21年4月1日 | 第2期指定管理者として施設運営 |
| 平成25年4月1日 | 一般財団法人へ移行 |
| 平成26年4月1日 | 第3期指定管理者として施設運営 |
| 平成31年4月1日 | 第4期指定管理者として施設運営 |
- (指定管理対象施設：福岡国際会議場及びマリンメッセ福岡)
- (3) 所在地 福岡市博多区石城町2-1 (福岡国際会議場内)

2 設立目的

コンベンション施設の利用促進につとめ、地域経済の活性化、学術文化の振興及び国際交流の推進を図り、もって福岡市の国際経済文化都市としての確立を目指すとともに、住民福祉の向上に寄与することを目的とする。

3 事業内容

- (1) 国際会議・国内会議, 内外見本市, 展示会並びに文化, スポーツ等各種催事の開催又は開催協力に関する事業
- (2) コンベンションに係る情報の収集, 提供等に関する事業
- (3) 前各号の事業の用に供するコンベンション施設の管理及び運営に関する事業
- (4) その他目的達成に必要な事業

4 管理施設の概要

- (1) 福岡国際会議場〔平成15年3月 開館〕
- | | |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 所在地 | 博多区石城町2-1 |
| 規模 | 地上5階 (一部6階) |
| 敷地面積 | 10,251平方メートル |
| 延床面積 | 24,885平方メートル |
| 主要施設 | メインホール, 多目的ホール, 国際会議室, 中・小会議室,
・ホール機能 最大収容人数 3,000人
※メインホール、多目的ホールを一体利用した時の収容人数 |
| 建設費 | 約100億円 |
| 所有者 | 一般財団法人福岡コンベンションセンター
(福岡市へ無償貸与し、公の施設として位置付け) |

(2) マリンメッセ福岡〔平成7年8月 開館〕

所在地 博多区沖浜町7-1

規模 地上4階, 地下2階

敷地面積 28,191平方メートル

延床面積 40,631平方メートル

主要施設 多目的ホール

・展示機能 展示面積 1階 約8,000平方メートル

2階 約1,100平方メートル

・アリーナ機能 200メートルトラック及び100メートル直線確保

・ホール機能 最大収容人員 約15,000人

駐車場台数 900台 (※エキシビジョンパークを除く)

建設費 約297億円

所有者 福岡市

(3) 福岡国際センター〔昭和56年10月 開館〕

所在地 博多区築港本町2-2

規模 地上3階, 地下1階

敷地面積 17,094平方メートル

延床面積 14,243平方メートル

主要施設 多目的ホール

・展示機能 展示面積 1階 約3,400平方メートル

2階 約1,600平方メートル

・ホール機能 最大収容人員 約10,000人

駐車場台数 165台 (西側・東側・壱岐駐車場)

建設費 約38億円

所有者 一般財団法人福岡コンベンションセンター

5 基本財産

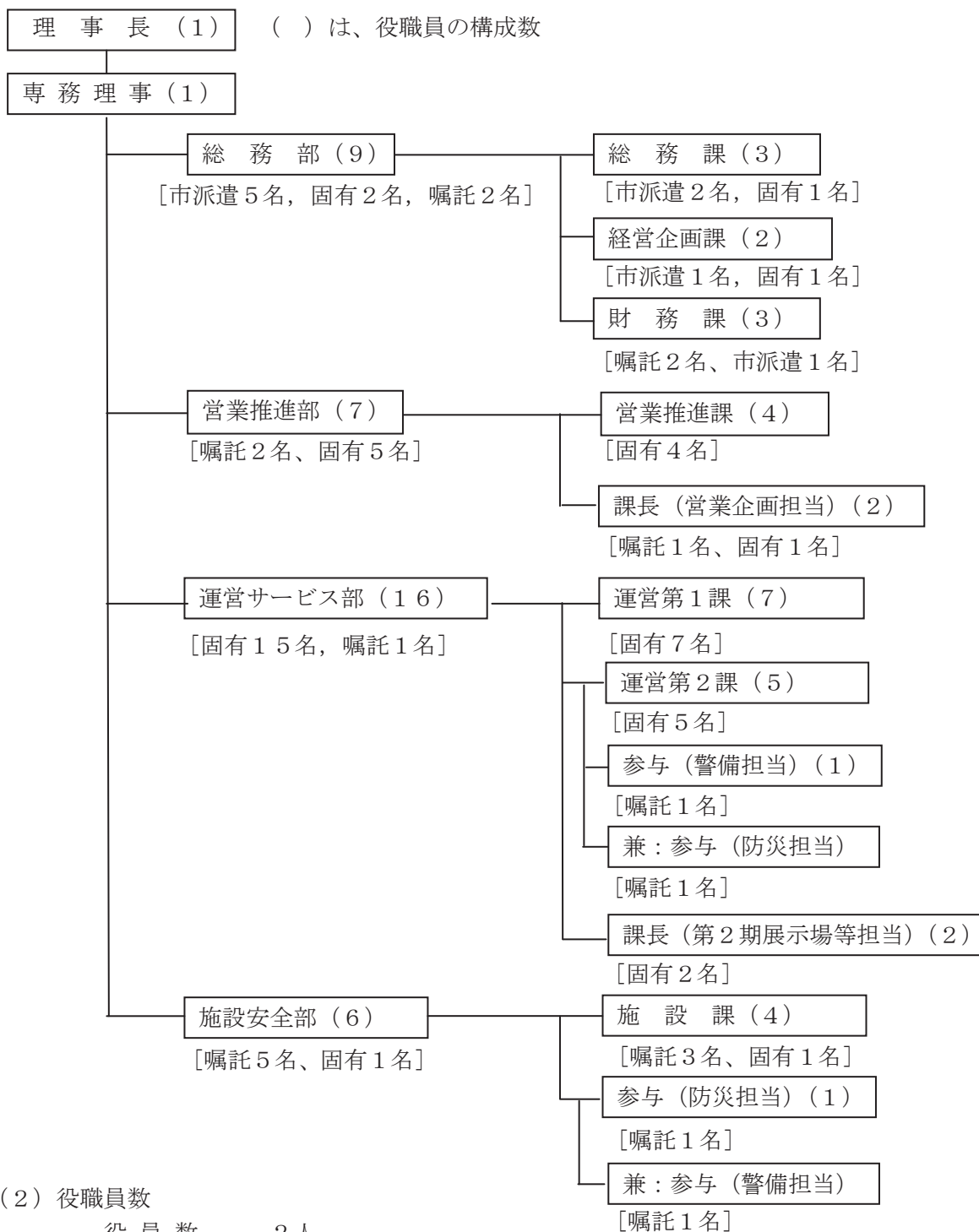
200,000千円 (福岡市185,000千円 92.5%)

6 運用基金 (福岡国際センター設立時に設けた基金)

300,000千円 (福岡市100.0%)

7 組織及び役職員数（令和元年度）

(1) 組織図



(2) 役職員数

役員数 2人
職員数 38人
計 40人

※職員の内訳

・福岡市からの派遣職員	5人
・固有職員	23人
・嘱託職員	10人
計	38人

8 役員及び評議員名簿（令和元年7月1日現在）

役職名	氏名	就任年月日	備考
理事長	則松和哉	令和元年6月19日	(常勤)
専務理事	田梅雅彦	令和元年6月19日	(常勤)
理事	遠藤泰昭	令和元年6月19日	九州電力株式会社 上席執行役員
理事	高島収	令和元年6月19日	福岡市経済観光文化局長
理事	部谷由二	令和元年6月19日	公益財団法人福岡観光コンベンション ビューロー 理事長
監事	白川祐治	令和元年6月19日	株式会社福岡銀行 取締役副頭取(代表取締役)
監事	水町博之	令和元年6月19日	福岡市会計管理者
評議員	榎本重孝	平成29年6月19日	福岡商工会議所 副会頭
評議員	佐藤尚文	令和元年6月19日	公益財団法人福岡市スポーツ協会 会長
評議員	清家敬貴	平成31年4月1日	福岡市港湾空港局長
評議員	長尾成美	平成29年6月19日	一般社団法人九州経済連合会 専務理事
評議員	山本久義	平成29年6月19日	福岡ビジネス戦略研究所 所長

第2章 平成30年度決算状況

1 事業報告

(1) 概要

一般財団法人福岡コンベンションセンター（以下「財団」という。）が管理する各施設の平成30年度の利用状況については、利用率が、福岡国際会議場79.8%、マリンメッセ福岡90.4%、福岡国際センター93.7%で、入場者数は3施設合計で第3期指定管理期間の当初目標191万人を大きく上回る225万人を超え、福岡市の地域経済の活性化とウォーターフロント地区の活性化に寄与している。

また、収入の確保や経費節減などの効率的な事業運営により、収支状況は黒字を維持している。

今後とも、利用率や顧客満足度の向上に努めるとともに、長期的・安定的な経営基盤の強化に向けた取組みを進め、地域経済の活性化や学術文化の振興、福岡市の国際経済文化都市としての確立、福岡市民の福祉の向上に寄与していく。

(2) コンベンション施設の利用促進等

ア 国際会議、学術会議等の誘致

福岡市及び公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー（以下「コンベンションビューロー」という。）の Meeting Place Fukuoka（以下「MPF」という。）との三者の緊密な連携の下、国際会議の誘致活動や首都圏学会事務局への学術会議の誘致活動を行った。

また、九州大学をはじめとした近隣各大学への定期的な訪問営業により学会等の情報収集に努め、キーパーソンである大学教授等へのアプローチを継続的に行った。

さらに、「福岡市MICEアンバサダー制度」を活用し、国際会議、学術会議の誘致に取り組んだ。

イ 展示会・見本市の誘致

開催実績のある主催者に対して定期的な営業活動を行い、出展規模や利用方法に関する実績を踏まえたアドバイスや3施設の特徴を活かした利用プランの提案を行う等により、それらの催事のさらなる定着化を図った。

また、日本展示会協会その他の業界団体からの情報収集や他施設での開催状況の把握等を行い、新規催事の誘致に取り組んだ。

加えて、福岡市のMICE戦略における重点分野（新産業／クリエイティブ産業／医療・医学／スポーツ／食／アジア）の展示会・見本市等の誘致にも取り組んだ。

ウ 興行系催事の誘致

興行系催事的主催者・関係団体等を定期的に訪問し、マリンメッセ福岡、福岡国際センターの施設の特徴・優位性を紹介する等により、積極的な誘致活動を行った。

また、国際スポーツ大会の誘致については、市と緊密に連携を図り、関係団体等に対する営業活動に取り組んだ。

エ 福岡国際会議場の中・小会議室の利用促進

中・小会議室の利用促進を図るため、福岡近郊の民間企業、各種団体等に対してダイレクトメールを発送したほか、会議室空き状況をホームページ掲載するとともに、試行的に会議室検索サイトに中・小会議室の情報を掲出した。

また、閑散時期に中・小会議室を対象とした割引キャンペーンを実施した。

オ 特別後援展示会への支援

地域産業の振興の観点から、「第 14 回福岡インターナショナル・ギフト・ショー／第 7 回福岡国際ビューティー・ショー」,「全国陶磁器フェア in 福岡 2019」の特別後援を行った。

カ 広報宣伝

全国版や地場の業界紙等に広告掲載を行った。特に、地場業界誌等には、福岡国際会議場の中・小会議室の利用促進を目的とした広告を掲載した。

ホームページでは、館内トピックスや催事情報を随時更新し、掲載内容の充実を図った。

また、SNSを活用して、来場者への来場促進に繋がる情報として、リアルタイムな催事情報、施設改善情報、周辺施設情報、地域観光案内などの情報発信の充実を図った。

(3) 満足度の高いサービスの提供

ア 運営サービス体制の強化

複数の施設を利用する利用者に対して総括担当者を配置するワンストップサービスの強化を図るため、3施設を一本化した業務マニュアルを作成したほか、委託先スタッフを含む関係者によるバックアップ会議を設け、利用者の多種多様な要望に迅速かつ的確に対応する体制を整えた。

イ 顧客ニーズの把握に向けた調査の実施

利用者や来場者へのアンケートなどによって得られたお客様の声を参考に、利便性に配慮した設備・備品の整備に取り組んだ。

ウ アウトソーシングの強化によるサービスの向上

福岡国際会議場の音響、照明、映像等の技術面に関するサポートをアウトソーシングし、専門技術者の配置をすることで、より適正かつ迅速な対応となり、利用者サービスの向上につながった。

エ 安全・安心の施設サービスの提供

3施設において、火災及び地震を想定した避難・消火活動等の防火・防災訓練を各施設2回ずつ実施し、財団職員、防災センター等（委託）及び主催者の三者からなる防災体制の強化を図った。

このうち福岡国際センターでは、近隣の専門学校の生徒約 1,000 名を交えた合同訓練において、消防・警察との綿密な連携の下、避難活動や防火・防犯講習など大規模な訓練を実施した。

また、防災管理者等の資格取得や、自衛消防業務講習の受講などにより、職員の防災知識・技術の向上を図った。

さらに、様々な危機事案に的確に対応するため、危機管理対応マニュアルの見直しを行い、安全管理体制の強化を図った。

(4) コンベンション施設の保守管理・改修事業

経年に伴う老朽化に適切に対応して、施設の維持管理と安全性の確保を図るとともに、利用者に快適で利便性の高い施設を提供できるよう、各施設の保守管理、改修等を行った。

保守管理については、施設・機器等の専門の委託業者等による日常・定期点検の的確な履行、実施内容の確認を徹底し、予防保全に努めた。

また、改修等については、長期保全計画に基づき計画的に実施した。

【福岡国際会議場の利用状況等】

区 分	利用室数	利用率
多目的ホール (4室)	1,072 室	80.0%
メインホール (1室)	273 室	81.4%
国際会議室 (1室)	260 室	77.6%
合 計 (6室)	1,605 室	79.8%
中・小会議室 (18室)	3,917 室	64.9%

*利用率(合計) 79.8% (利用室数 1,605 室/利用可能室数 2,010 室)

(年間利用可能室数 2,010 室=6 室×335 日:年 365 日-休館日等 30 日)

*利用率(中・小会議室) 64.9% (利用室数 3,917 室/利用可能室数 6,030 室)

(年間利用可能室数 6,030 室=18 室×335 日:年 365 日-休館日等 30 日)

区 分	利用件数	利用日数	入場者数	利用の割合	
				日数	人数
国際会議	23 件	94 日	53,844 人	7.9%	15.0%
国内学会会議	26 件	57 日	19,847 人	4.8%	5.5%
国内一般会議等	685 件	817 日	195,531 人	69.0%	54.6%
展示会	79 件	159 日	40,058 人	13.4%	11.2%
コンサート・興行	45 件	58 日	49,035 人	4.9%	13.7%
合 計	858 件	1,185 日	358,315 人	100.0%	100.0%

【マリンメッセ福岡の利用状況等】

区 分	利用件数	利用日数	入場者数	利用割合	
				日 数	入場者数
展示会	42 件	125 日	381,205 人	41.3%	27.8%
会議・集会	9 件	21 日	59,324 人	6.9%	4.3%
アマチュアスポーツ	1 件	11 日	152,563 人	3.6%	11.2%
コンサート・興行	43 件	146 日	776,885 人	48.2%	56.7%
合 計	95 件	303 日	1,369,977 人	100.0%	100.0%

*利用率 90.4% (303 日/335 日 : 年 365 日 - 休館日等 30 日)

【福岡国際センターの利用状況等】

区 分	利用件数	利用日数	入場者数	利用割合	
				日 数	入場者数
展示会	66 件	197 日	261,010 人	62.7%	49.6%
会議・集会	14 件	22 日	27,041 人	7.0%	5.1%
大相撲	1 件	36 日	100,689 人	11.5%	19.2%
アマチュアスポーツ	8 件	13 日	19,780 人	4.1%	3.8%
コンサート・興行	18 件	46 日	117,256 人	14.7%	22.3%
合 計	107 件	314 日	525,776 人	100.0%	100.0%

*利用率 93.7% (314 日/335 日 : 年 365 日 - 休館日等 30 日)

(5) 理事会の開催状況

会議名	開催日	内 容
平成30年度 第1回理事会	平成30年4月1日 ※決議の省略	代表理事（専務理事）の選定について
平成30年度 第2回理事会	平成30年5月31日	平成29年度事業報告及び決算について 公益目的支出計画実施報告書について 平成30年度補正予算(案)について 評議員会の開催について
平成30年度 第3回理事会	平成30年11月27日 ※決議の省略	理事の推薦について
平成30年度 第4回理事会	平成31年3月20日	平成30年度補正予算(案)について 平成31年度事業計画(案)について 平成31年度予算(案)について
平成30年度 第5回理事会	平成31年3月28日 ※決議の省略	理事及び評議員の推薦について

(6) 評議員会の開催状況

会議名	開催日	内 容
平成30年度第1回 臨時評議員会	平成30年4月1日 ※決議の省略	理事の選任について
平成30年度 定時評議員会	平成30年6月19日	平成29年度決算について
平成30年度第2回 臨時評議員会	平成30年12月1日 ※決議の省略	理事の選任について
平成30年度第3回 臨時評議員会	平成31年3月28日 ※決議の省略	理事及び評議員の選任について

※ 上記(5)(6)の表中の「決議の省略」とは、いわゆる書面決議のことであり、定期の役員選定などについて実施しているものである。事業計画や予算・決算などの重要事項については、会議開催により決議している。

2 貸借対照表（平成31年3月31日現在）

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,090,689,008	840,009,455	250,679,553
未収金	53,919,575	52,709,555	1,210,020
前払金	17,217	13,530	3,687
前払費用	2,081,330	2,110,100	△ 28,770
流動資産合計	1,146,707,130	894,842,640	251,864,490
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	200,000,000	200,000,000	0
基本財産合計	200,000,000	200,000,000	0
(2) 特定資産			
運用基金	300,000,000	301,097,895	△ 1,097,895
退職給付引当資産	78,370,528	71,912,229	6,458,299
減価償却引当資産	491,042,777	590,387,401	△ 99,344,624
経営調整積立資産	400,012,288	368,439,288	31,573,000
修繕等積立資産	3,950,148,944	3,587,184,949	362,963,995
特定資産合計	5,219,574,537	4,919,021,762	300,552,775
(3) その他固定資産			
建物	5,326,674,585	5,510,572,905	△ 183,898,320
建物付属設備	1,226,726,396	1,298,865,503	△ 72,139,107
構築物	127,071,186	133,417,990	△ 6,346,804
車両運搬具	5	29,272	△ 29,267
機械及び装置	134,537,463	153,405,830	△ 18,868,367
器具及び備品	226,841,118	230,090,528	△ 3,249,410
リース資産	17,673,876	23,996,412	△ 6,322,536
電話加入権	40,500	40,500	0
ソフトウェア	6,695,314	6,616,633	78,681
長期前払費用	771,975	2,315,925	△ 1,543,950
その他固定資産合計	7,067,032,418	7,359,351,498	△ 292,319,080
固定資産合計	12,486,606,955	12,478,373,260	8,233,695
資産合計	13,633,314,085	13,373,215,900	260,098,185
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	417,306,324	275,094,528	142,211,796
前受金	220,122,103	155,390,946	64,731,157
1年以内返済予定長期借入金	540,490,000	540,490,000	0
流動負債合計	1,177,918,427	970,975,474	206,942,953
2. 固定負債			
長期借入金	1,527,404,150	2,067,894,150	△ 540,490,000
リース債務	19,010,376	24,441,912	△ 5,431,536
退職給付引当金	78,370,528	71,912,229	6,458,299
受入保証金	2,000,000	2,000,000	0
固定負債合計	1,626,785,054	2,166,248,291	△ 539,463,237
負債合計	2,804,703,481	3,137,223,765	△ 332,520,284
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	500,000,000	501,097,895	△ 1,097,895
指定正味財産合計	500,000,000	501,097,895	△ 1,097,895
（うち基本財産への充当額）	（ 200,000,000 ）	（ 200,000,000 ）	（ 0 ）
（うち特定資産への充当額）	（ 300,000,000 ）	（ 301,097,895 ）	（ △ 1,097,895 ）
2. 一般正味財産	10,328,610,604	9,734,894,240	593,716,364
（うち基本財産への充当額）	（ 0 ）	（ 0 ）	（ 0 ）
（うち特定資産への充当額）	（ 4,841,204,009 ）	（ 4,546,011,638 ）	（ 295,192,371 ）
正味財産合計	10,828,610,604	10,235,992,135	592,618,469
負債及び正味財産合計	13,633,314,085	13,373,215,900	260,098,185

【参考】貸借対照表内訳表（平成31年3月31日現在）

科目	合計	実施事業等会計		
		福岡国際会議場	福岡国際センター	小計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	1,090,689,008	190,619,346	114,553,323	305,172,669
未収金	53,919,575	112,007,410	85,417,756	197,425,166
前払金	17,217	0	0	0
前払費用	2,081,330	1,021,724	522,226	1,543,950
貯蔵品	0	0	0	0
流動資産合計	1,146,707,130	303,648,480	200,493,305	504,141,785
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	200,000,000	0	0	0
基本財産合計	200,000,000	0	0	0
(2) 特定資産				
運用基金	300,000,000	0	300,000,000	300,000,000
退職給付引当資産	78,370,528	29,199,323	18,650,118	47,849,441
減価償却引当資産	491,042,777	345,744,073	87,252,964	432,997,037
経営調整積立資産	400,012,288	0	0	0
修繕等積立資産	3,950,148,944	2,897,802,328	1,052,346,616	3,950,148,944
特定資産合計	5,219,574,537	3,272,745,724	1,458,249,698	4,730,995,422
(3) その他固定資産				
建物	5,326,674,585	4,067,581,019	1,259,093,566	5,326,674,585
建物付属設備	1,226,726,396	830,281,114	358,377,832	1,188,658,946
構築物	127,071,186	97,233,884	16,888,521	114,122,405
車両運搬具	5	3	0	3
機械及び装置	134,537,463	9,650,198	120,678,705	130,328,903
器具及び備品	226,841,118	164,791,536	50,051,455	214,842,991
リース資産	17,673,876	0	0	0
電話加入権	40,500	1,500	15,000	16,500
ソフトウェア	6,695,314	2,690,869	2,002,222	4,693,091
長期前払費用	771,975	510,862	261,113	771,975
内部会計貸付金	0	0	0	0
その他固定資産合計	7,067,032,418	5,172,740,985	1,807,368,414	6,980,109,399
固定資産合計	12,486,606,955	8,445,486,709	3,265,618,112	11,711,104,821
資産合計	13,633,314,085	8,749,135,189	3,466,111,417	12,215,246,606
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	417,306,324	208,677,502	101,364,802	310,042,304
前受金	220,122,103	40,881,834	32,226,591	73,108,425
1年以内返済予定長期借入金	540,490,000	412,540,000	127,950,000	540,490,000
流動負債合計	1,177,918,427	662,099,336	261,541,393	923,640,729
2. 固定負債				
長期借入金	1,527,404,150	1,027,239,450	500,164,700	1,527,404,150
リース債務	19,010,376	0	0	0
退職給付引当金	78,370,528	29,199,323	18,650,118	47,849,441
受入保証金	2,000,000	1,000,000	0	1,000,000
内部会計借入金	0	3,720,077,697	767,700,000	4,487,777,697
固定負債合計	1,626,785,054	4,777,516,470	1,286,514,818	6,064,031,288
負債合計	2,804,703,481	5,439,615,806	1,548,056,211	6,987,672,017
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
寄附金	500,000,000	0	300,000,000	300,000,000
指定正味財産合計	500,000,000	0	300,000,000	300,000,000
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(300,000,000)	(0)	(300,000,000)	(300,000,000)
2. 一般正味財産	10,328,610,604	3,309,519,383	1,618,055,206	4,927,574,589
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(4,841,204,009)	(3,243,546,401)	(1,139,599,580)	(4,383,145,981)
正味財産合計	10,828,610,604	3,309,519,383	1,918,055,206	5,227,574,589
負債及び正味財産合計	13,633,314,085	8,749,135,189	3,466,111,417	12,215,246,606

(単位：円)

その他会計	法人会計	内部取引消去
マリンメッセ福岡		
541,280,257	244,236,082	0
123,739,011	2,244,096	△ 269,488,698
0	17,217	0
0	537,380	0
0	0	0
665,019,268	247,034,775	△ 269,488,698
0	200,000,000	0
0	200,000,000	0
0	0	0
18,932,729	11,588,358	0
50,966,329	7,079,411	0
0	400,012,288	0
0	0	0
69,899,058	418,680,057	0
0	0	0
26,184,658	11,882,792	0
12,948,781	0	0
2	0	0
4,208,560	0	0
8,436,894	3,561,233	0
0	17,673,876	0
24,000	0	0
2,002,223	0	0
0	0	0
0	4,487,777,697	△ 4,487,777,697
53,805,118	4,520,895,598	△ 4,487,777,697
123,704,176	5,139,575,655	△ 4,487,777,697
788,723,444	5,386,610,430	△ 4,757,266,395
130,255,323	246,497,395	△ 269,488,698
147,013,678	0	0
0	0	0
277,269,001	246,497,395	△ 269,488,698
0	0	0
0	19,010,376	0
18,932,729	11,588,358	0
1,000,000	0	0
0	0	△ 4,487,777,697
19,932,729	30,598,734	△ 4,487,777,697
297,201,730	277,096,129	△ 4,757,266,395
0	200,000,000	0
0	200,000,000	0
(0)	(200,000,000)	0
(0)	(0)	0
491,521,714	4,909,514,301	0
(0)	(0)	0
(50,966,329)	(407,091,699)	0
491,521,714	5,109,514,301	0
788,723,444	5,386,610,430	△ 4,757,266,395

3 正味財産増減計算書(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,916,000	1,916,000	0
基本財産受取利息	1,916,000	1,916,000	0
② 特定資産運用益	2,653,773	4,808,920	△ 2,155,147
特定資産受取利息	2,653,773	4,808,920	△ 2,155,147
③ コンベンション事業収益	2,052,133,806	1,821,741,929	230,391,877
施設使用料収益	1,890,561,610	1,688,413,217	202,148,393
受取負担金	161,572,196	133,328,712	28,243,484
④ レストラン等事業収益	68,316,434	69,804,493	△ 1,488,059
レストラン収益	23,732,925	25,007,278	△ 1,274,353
売店収益	0	1,179,937	△ 1,179,937
自動販売機収益	40,527,564	39,677,303	850,261
付帯設備設置料収益	4,055,945	3,939,975	115,970
⑤ 駐車場事業収益	138,886,162	136,720,628	2,165,534
駐車場事業収益	138,886,162	136,720,628	2,165,534
⑥ 受取補助金等	566,867,093	780,735,039	△ 213,867,946
受取福岡市補助金	566,867,093	780,735,039	△ 213,867,946
⑦ 雑収益	4,766,901	1,876,060	2,890,841
受取利息	48,152	11,248	36,904
雑収益	4,718,749	1,864,812	2,853,937
経常収益計	2,835,540,169	2,817,603,069	17,937,100
(2) 経常費用			
① コンベンション事業費	1,812,481,842	1,725,394,575	87,087,267
役員報酬	6,300,429	4,676,250	1,624,179
給料手当	178,600,236	166,682,378	11,917,858
臨時雇賃金	0	1,625,380	△ 1,625,380
退職給付費用	6,458,299	0	6,458,299
福利厚生費	29,101,484	26,748,204	2,353,280
被服費	0	46,224	△ 46,224
会議費	63,295	88,320	△ 25,025
旅費交通費	2,824,240	3,238,920	△ 414,680
通信運搬費	6,274,275	6,210,587	63,688
減価償却費	445,033,176	454,112,406	△ 9,079,230
消耗什器備品費	16,653,147	13,045,568	3,607,579
消耗品費	56,738,312	11,969,863	44,768,449
修繕費	115,041,453	124,741,339	△ 9,699,886
広告宣伝費	4,713,000	4,299,260	413,740
印刷製本費	2,599,216	1,770,658	828,558
燃料費	174,018	141,067	32,951
光熱水料費	192,922,641	198,844,209	△ 5,921,568
賃借料	5,588,172	5,558,052	30,120

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
保険料	1,543,950	1,543,950	0
租税公課	144,800,321	128,816,332	15,983,989
支払負担金	885,440	1,133,186	△ 247,746
委託費	596,092,434	569,757,549	26,334,885
貸倒損失	0	265,898	△ 265,898
雑費	74,304	78,975	△ 4,671
② レストラン等事業費	6,863,192	11,982,608	△ 5,119,416
修繕費	167,616	4,352,400	△ 4,184,784
光熱水料費	5,612,640	6,500,208	△ 887,568
委託費	1,082,936	1,130,000	△ 47,064
③ 駐車場事業費	34,937,117	33,487,759	1,449,358
通信運搬費	87,499	95,040	△ 7,541
消耗品費	351,324	462,672	△ 111,348
修繕費	35,268	252,180	△ 216,912
印刷製本費	298,080	298,080	0
光熱水料費	770,954	910,076	△ 139,122
賃借料	116,640	116,640	0
委託費	33,272,177	31,347,779	1,924,398
雑費	5,175	5,292	△ 117
④ 管理費	134,983,807	129,226,723	5,757,084
役員報酬	15,093,146	13,793,650	1,299,496
給料手当	41,413,950	37,641,060	3,772,890
臨時雇賃金	1,681,556	1,538,490	143,066
退職給付費用	0	7,199,780	△ 7,199,780
福利厚生費	9,569,905	8,549,657	1,020,248
被服費	38,556	20,196	18,360
交際費	939,633	1,298,920	△ 359,287
会議費	281,332	237,492	43,840
旅費交通費	1,156,713	1,128,720	27,993
通信運搬費	2,154,577	1,950,129	204,448
減価償却費	9,213,025	6,535,432	2,677,593
消耗什器備品費	658,044	341,172	316,872
消耗品費	1,850,684	2,408,509	△ 557,825
修繕費	75,600	40,500	35,100
印刷製本費	1,886,584	1,539,159	347,425
燃料費	17,416	17,451	△ 35
賃借料	783,288	831,672	△ 48,384
保険料	566,150	590,460	△ 24,310
諸謝金	1,491,900	1,889,280	△ 397,380
租税公課	1,213,707	1,277,837	△ 64,130
支払負担金	8,079,777	3,917,404	4,162,373
委託費	10,209,243	3,984,338	6,224,905
支払利息	26,377,093	32,245,039	△ 5,867,946
雑費	231,928	250,376	△ 18,448

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
⑤ 寄附金	175,393,000	180,460,000	△ 5,067,000
福岡市寄附金	175,393,000	180,460,000	△ 5,067,000
経常費用計	2,164,658,958	2,080,551,665	84,107,293
当期経常増減額	670,881,211	737,051,404	△ 66,170,193
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 受取寄附金	1,099,510	0	1,099,510
受取寄附金等振替額	1,099,510	0	1,099,510
② 固定資産受贈益	0	16,141,400	△ 16,141,400
機械及び装置受贈益	0	16,141,400	△ 16,141,400
経常外収益計	1,099,510	16,141,400	△ 15,041,890
(2) 経常外費用			
① 除却損失	78,264,357	37,479,783	40,784,574
建物除却損	4,248,928	0	4,248,928
建物付属設備除却損	57,017,098	36,394,204	20,622,894
構築物除却損	9,515,452	334,246	9,181,206
機械及び装置除却損	1,550,239	153,800	1,396,439
器具及び備品除却損	5,932,640	68,333	5,864,307
リース資産除却損	0	529,200	△ 529,200
経常外費用計	78,264,357	37,479,783	40,784,574
当期経常外増減額	△ 77,164,847	△ 21,338,383	△ 55,826,464
当期一般正味財産増減額	593,716,364	715,713,021	△ 121,996,657
一般正味財産期首残高	9,734,894,240	9,019,181,219	715,713,021
一般正味財産期末残高	10,328,610,604	9,734,894,240	593,716,364
II 指定正味財産増減の部			
① 特定資産運用益	1,615	3,995	△ 2,380
特定資産受取利息	1,615	3,995	△ 2,380
② 一般正味財産への振替額	△ 1,099,510	0	△ 1,099,510
一般正味財産への振替額	△ 1,099,510	0	△ 1,099,510
当期指定正味財産増減額	△ 1,097,895	3,995	△ 1,101,890
指定正味財産期首残高	501,097,895	501,093,900	3,995
指定正味財産期末残高	500,000,000	501,097,895	△ 1,097,895
III 正味財産期末残高	10,828,610,604	10,235,992,135	592,618,469

【参考】正味財産増減計算書内訳表（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

科目	合計	実施事業等会計		
		福岡国際会議場	福岡国際センター	特定寄附
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,916,000	0	0	0
② 特定資産運用益	2,653,773	1,918,319	700,188	0
③ コンベンション事業収益	2,052,133,806	536,874,199	394,611,727	0
④ レストラン等事業収益	68,316,434	28,819,486	10,773,420	0
⑤ 駐車場事業収益	138,886,162	52,126,268	2,705,160	0
⑥ 受取補助金等	566,867,093	0	0	0
⑦ 雑収益	4,766,901	1,630,141	823,813	0
⑧ 引当金取崩額	0	3,148,067	0	0
経常収益計	2,835,540,169	624,516,480	409,614,308	0
(2) 経常費用				
① コンベンション事業費	1,812,481,842	830,944,181	466,622,120	0
② レストラン等事業費	6,863,192	5,415,011	0	0
③ 駐車場事業費	34,937,117	6,514,287	0	0
④ 管理費	134,983,807	0	0	0
⑤ 寄附金	175,393,000	0	0	175,393,000
経常費用計	2,164,658,958	842,873,479	466,622,120	175,393,000
当期経常増減額	670,881,211	△ 218,356,999	△ 57,007,812	△ 175,393,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 受取寄附金	1,099,510	0	1,099,510	0
経常外収益計	1,099,510	0	1,099,510	0
(2) 経常外費用				
① 除却損失	78,264,357	54,477,059	5,268,774	0
経常外費用計	78,264,357	54,477,059	5,268,774	0
当期経常外増減額	△ 77,164,847	△ 54,477,059	△ 4,169,264	0
他会計振替額	0	302,226,536	96,296,001	175,393,000
当期一般正味財産増減額	593,716,364	29,392,478	35,118,925	0
一般正味財産期首残高	9,734,894,240	3,280,126,905	1,582,936,281	0
一般正味財産期末残高	10,328,610,604	3,309,519,383	1,618,055,206	0
II 指定正味財産増減の部				
① 特定資産運用益	1,615	0	1,615	0
② 一般正味財産への振替額	△ 1,099,510	0	△ 1,099,510	0
一般正味財産への振替額	△ 1,099,510	0	△ 1,099,510	0
当期指定正味財産増減額	△ 1,097,895	0	△ 1,097,895	0
指定正味財産期首残高	501,097,895	0	301,097,895	0
指定正味財産期末残高	500,000,000	0	300,000,000	0
III 正味財産期末残高	10,828,610,604	3,309,519,383	1,918,055,206	0

(単位：円)

小計	その他会計		法人会計	内部取引消去
	マリンメッセ福岡			
0	0		1,916,000	
2,618,507	35,127		139	
931,485,926	1,120,647,880		0	
39,592,906	28,723,528		0	
54,831,428	84,054,734		0	
0	0		566,867,093	
2,453,954	2,849,016		2,538,126	△ 3,074,195
3,148,067	0		1,380,111	△ 4,528,178
1,034,130,788	1,236,310,285		572,701,469	△ 7,602,373
1,297,566,301	522,517,914		0	△ 7,602,373
5,415,011	1,448,181		0	
6,514,287	28,422,830		0	
0	0		134,983,807	
175,393,000	0		0	
1,484,888,599	552,388,925		134,983,807	△ 7,602,373
△ 450,757,811	683,921,360		437,717,662	0
1,099,510	0		0	
1,099,510	0		0	
59,745,833	18,518,523		1	
59,745,833	18,518,523		1	
△ 58,646,323	△ 18,518,523		△ 1	
573,915,537	△ 706,808,931		132,893,394	
64,511,403	△ 41,406,094		570,611,055	
4,863,063,186	532,927,808		4,338,903,246	
4,927,574,589	491,521,714		4,909,514,301	
1,615	0		0	
△ 1,099,510	0		0	
△ 1,099,510	0		0	
△ 1,097,895	0		0	
301,097,895	0		200,000,000	
300,000,000	0		200,000,000	
5,227,574,589	491,521,714		5,109,514,301	

4 財務諸表に対する注記

(1) 重要な会計方針

ア 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券については償却原価法（定額法）を採用している。

イ 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産及び無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用している。

②リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

リース資産の内容

その他固定資産

パーソナルコンピュータ、公益法人会計システムである。

ウ 引当金の計上基準

退職給付引当金については期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

エ 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理については税込方式によっている。

(2) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
現金預金	0	0	0	0
投資有価証券	200,000,000	0	0	200,000,000
小 計	200,000,000	0	0	200,000,000
特定資産				
運用基金	301,097,895	1,615	1,099,510	300,000,000
退職給付引当資産	71,912,229	10,986,477	4,528,178	78,370,528
減価償却引当資産	590,387,401	68,751,104	168,095,728	491,042,777
経営調整積立資産	368,439,288	46,966,000	15,393,000	400,012,288
修繕等積立資産	3,587,184,949	640,975,964	278,011,969	3,950,148,944
小 計	4,919,021,762	767,681,160	467,128,385	5,219,574,537
合 計	5,119,021,762	767,681,160	467,128,385	5,419,574,537

(3) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産引当資産	200,000,000	(200,000,000)	-	-
小 計	200,000,000	(200,000,000)	-	-
特定資産				
運用基金	300,000,000	(300,000,000)	-	-
退職給付引当資産	78,370,528	-	-	(78,370,528)
減価償却引当資産	491,042,777	-	(491,042,777)	-
経営調整積立資産	400,012,288	-	(400,012,288)	-
修繕等積立資産	3,950,148,944	-	(3,950,148,944)	-
小 計	5,219,574,537	(300,000,000)	(4,841,204,009)	(78,370,528)
合 計	5,419,574,537	(500,000,000)	(4,841,204,009)	(78,370,528)

(4) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
建物	9,447,234,232	4,120,559,647	5,326,674,585
建物附属設備	5,289,062,526	4,062,336,130	1,226,726,396
構築物	639,696,071	512,624,885	127,071,186
車両運搬具	8,374,070	8,374,065	5
機械及び装置	433,540,614	299,003,151	134,537,463
器具及び備品	687,941,303	461,100,185	226,841,118
ソフトウェア	36,637,906	29,942,592	6,695,314
リース資産	27,157,680	9,483,804	17,673,876
合 計	16,569,644,402	9,503,424,459	7,066,219,943

(5) 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
福岡市債	1,000,000,000	1,001,459,800	1,459,800
F304公共団体債	200,000,000	219,020,000	19,020,000
合 計	1,200,000,000	1,220,479,800	20,479,800

(6) 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
福岡国際センター設備更新事業補助金	福岡市	0	134,838,389	134,838,389	0	-
福岡国際会議場整備事業補助金	福岡市	0	432,028,704	432,028,704	0	-
合 計		0	566,867,093	566,867,093	0	

5 附属明細書

(1) 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
投資有価証券	200,000,000	0	0	200,000,000
運用基金	301,097,895	1,615	1,099,510	300,000,000
退職給付引当資産	71,912,229	10,986,477	4,528,178	78,370,528
減価償却引当資産	590,387,401	68,751,104	168,095,728	491,042,777
経営調整積立資産	368,439,288	46,966,000	15,393,000	400,012,288
修繕等積立資産	3,587,184,949	640,975,964	278,011,969	3,950,148,944
特定資産計	4,919,021,762	767,681,160	467,128,385	5,219,574,537

- ・修繕等積立資産については、次年度以降の施設修繕等に対応するため積立てるものである。
- ・なお、修繕等積立資産の当期減少額は、修繕等の財源として普通預金を取崩したものである。

6 財 産 目 録（平成31年3月31日現在）

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	小口現金	手元保管	少額支払資金	26,351	
	現金	手元保管	釣銭用資金及び駐車料金等	1,126,328	
	普通預金	福岡銀行本店	福岡銀行本店	運転資金として	671,760,929
		福岡銀行博多支店	福岡銀行博多支店		76,767,720
		西日本シティ銀行本店	西日本シティ銀行本店		49,822,898
		西日本シティ銀行博多支店	西日本シティ銀行博多支店		21,745,371
		三菱UFJ銀行福岡中央支店	三菱UFJ銀行福岡中央支店		91,089
		三井住友銀行福岡支店	三井住友銀行福岡支店		69,348,322
		小計			889,536,329
	定期預金	西日本シティ銀行本店	運用益を財団の運営財源として	200,000,000	
	未収金	マリンメッセ、国際センター、国際会議場、法人	施設利用に係る使用料収入等	53,919,575	
前払金	法人	ICカード（nimoca）残額	17,217		
前払費用	国際センター、国際会議場、法人	火災保険料及び施設賠償保険料	2,081,330		
流動資産合計				1,146,707,130	
(固定資産)					
基本財産	投資有価証券	F 304地方公共団体債	財団の基本財産として	200,000,000	
特定資産	運用基金	定期預金 西日本シティ銀行本支店	国際センターの管理運営に係る有形固定資産の取得及び修繕費用に当てるため受け入れた資産	300,000,000	
	退職給付引当資産	普通預金 福岡銀行博多支店	退職給付引当金の引当に備え積み立てた資産	78,370,528	
	減価償却引当資産	普通預金 福岡銀行博多支店	器具及び備品、ソフトウェアの更新のために積み立てた資産	491,042,777	
	経営調整積立資産	普通預金 福岡銀行博多支店	損害賠償金の支払いなど財団運営上必要と認められる費用に充てるため積み立てた資産	400,012,288	
	修繕等積立資産	普通預金 福岡銀行博多支店	財団施設の修繕、改良及び備品の更新のために積み立てた資産	1,150,148,944	
		定期預金 西日本シティ銀行本店		400,000,000	
		定期預金 三井住友信託銀行福岡支店		1,400,000,000	
		福岡市公募公債（5年）平成26年度第3回		100,000,000	
		福岡市公募公債（5年）平成26年度第4回		200,000,000	
		福岡市公募公債（5年）平成26年度第9回		200,000,000	
福岡市公募公債（5年）平成27年度第4回	500,000,000				
小計				3,950,148,944	

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他 固定資産	建物	博多区築港本町2-2	国際センター	1,259,093,566
		博多区石城町2-1	国際会議場	4,067,581,019
	建物附属設備	マリンメッセ、国際センター、国際会議場	電気設備、空調設備、給排水設備、エレベーター設備等	1,226,726,396
	構築物	マリンメッセ、国際センター、国際会議場	コンベンションゾーン暫定通路、外構、緑道等	127,071,186
	車両運搬具	マリンメッセ、国際会議場	けん引車輛、フォークリフト、高所作業車等	5
	機械及び装置	マリンメッセ、国際センター、国際会議場	舞台せり上げ装置、吊物装置等	134,537,463
	器具及び備品	マリンメッセ、国際センター、国際会議場	大型映像装置、舞台照明器具、プロジェクター等	226,841,118
	リース資産	法人	パーソナルコンピュータ、公益法人会計システム	17,673,876
	電話加入権	マリンメッセ、国際センター、国際会議場	電話27回線	40,500
	ソフトウェア	マリンメッセ、国際センター、国際会議場	施設予約管理システム等	6,695,314
長期前払費用	国際センター、国際会議場	施設火災保険料	771,975	
小計				7,067,032,418
固定資産合計				12,486,606,955
資産合計				13,633,314,085
(流動負債)	未払金	3月分電気料金、設備保守委託料、平成30年度事業所税等	施設の管理運営に係る平成30年度分支払等	417,306,324
	前受金	マリンメッセ、国際センター、国際会議場	平成30年度施設使用料収入(予約金)等	220,122,103
	一年以内返済予定長期借入金	日本政策投資銀行	国際センターの改修費及び国際会議場の建設費等に係る借入金のうち、平成30年度返済予定元金分	205,140,000
		福岡銀行		165,700,000
		西日本シティ銀行		169,650,000
小計				540,490,000
流動負債合計				1,177,918,427
(固定負債)	長期借入金	日本政策投資銀行	国際センターの改修費及び国際会議場の建設費等に係る借入金	470,940,000
		福岡銀行		522,014,150
		西日本シティ銀行		534,450,000
小計				1,527,404,150
	リース債務	法人	パーソナルコンピュータ、公益法人会計システム等	19,010,376
	退職給付引当金	財団職員に対するもの	財団職員に対する退職金の支払いに備えたもの	78,370,528
	受入保証金	マリンメッセ、国際会議場	施設のレストラン運営委託に係る保証金	2,000,000
固定負債合計				1,626,785,054
負債合計				2,804,703,481
正味財産				10,828,610,604

7 収支計算書（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	当初予算額	最終予算額	決 算 額	差 異
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,916,000	1,916,000	1,916,000	0
② 特定資産運用益	3,036,000	3,036,000	2,653,773	382,227
③ コンベンション事業収益	1,779,732,000	2,011,732,000	2,052,133,806	△ 40,401,806
④ レストラン等事業収益	66,164,000	68,164,000	68,316,434	△ 152,434
⑤ 駐車場事業収益	139,719,000	139,719,000	138,886,162	832,838
⑥ 受取補助金等	566,868,000	566,868,000	566,867,093	907
⑦ 雑収益	465,000	463,000	4,766,901	△ 4,303,901
経常収益計	2,557,900,000	2,791,898,000	2,835,540,169	△ 43,642,169
(2) 経常費用				
① コンベンション事業費	1,876,286,000	1,850,393,000	1,812,481,842	37,911,158
② レストラン等事業費	8,421,000	8,421,000	6,863,192	1,557,808
③ 駐車場事業費	36,725,000	38,725,000	34,937,117	3,787,883
④ 管理費	152,072,000	140,072,000	134,983,807	5,088,193
⑤ 寄附金	175,393,000	175,393,000	175,393,000	0
経常費用計	2,248,897,000	2,213,004,000	2,164,658,958	48,345,042
当期経常増減額	309,003,000	578,894,000	670,881,211	△ 91,987,211
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 受取寄附金	0	0	1,099,510	△ 1,099,510
経常外収益計	0	0	1,099,510	△ 1,099,510
(2) 経常外費用				
① 除却損失	74,422,000	84,422,000	78,264,357	6,157,643
経常外費用計	74,422,000	84,422,000	78,264,357	6,157,643
当期経常外増減額	△ 74,422,000	△ 84,422,000	△ 77,164,847	△ 7,257,153
当期一般正味財産増減額	234,581,000	494,472,000	593,716,364	△ 99,244,364
一般正味財産期首残高	9,399,299,000	9,399,299,000	9,734,894,240	△ 335,595,240
一般正味財産期末残高	9,633,880,000	9,893,771,000	10,328,610,604	△ 434,839,604
II 指定正味財産増減の部				
① 特定資産運用益	4,000	4,000	1,615	2,385
② 一般正味財産への振替額	0	△ 1,100,000	△ 1,099,510	△ 490
当期指定正味財産増減額	4,000	△ 1,096,000	△ 1,097,895	1,895
指定正味財産期首残高	501,092,000	501,092,000	501,097,895	△ 5,895
指定正味財産期末残高	501,096,000	499,996,000	500,000,000	△ 4,000
III 正味財産期末残高	10,134,976,000	10,393,767,000	10,828,610,604	△ 434,843,604

8 契約金額が3億円以上の工事又は製造の請負の契約

該当なし

9 契約金額が4,000万円以上の不動産等の買入れ等の契約

(1) 福岡国際センター会議用椅子外1件の買入れの契約

ア 契約の目的	福岡国際センター会議用椅子及び専用台車の買入れ 椅子 4,000脚、専用台車 100台
イ 契約金額	44,679,600円
ウ 契約の相手方	福岡市城南区別府一丁目21番24号 株式会社 イワシタ
エ 契約年月日	平成30年11月22日
オ 履行期限	平成31年3月25日まで
カ 履行場所	福岡市博多区築港本町2番2号
キ 保証期間	受渡完了の日から1年間

第3章 令和元年度事業計画

1 事業計画

(1) 概要

財団は、福岡国際会議場、マリンメッセ福岡及び福岡国際センターを管理・運営する法人として、福岡市及びコンベンションビューローと連携して、長年にわたり、様々な国際会議や大規模な学術会議、展示会、世界的なスポーツ大会等のMICEの誘致・開催支援を行ってきた。

第4期指定管理者（令和元年度～令和5年度）として、①福岡市のMICE戦略への貢献、②マーケティング戦略に基づくMICE競争力の向上、③安全安心でユニバーサルな施設の提供、④事業の持続性の確保と財政負担の軽減・平準化、⑤法令遵守と公平・公正性を確保した管理運営、の5つの方針に基づき、利用率及び顧客満足度のさらなる向上に向けて、財団が有するMICE誘致・運営のノウハウ等を活かし、適正かつ効果的、効率的な管理運営に取り組む。

また、福岡市及びMPFとの三者の緊密な連携の下、国際会議や学術会議をはじめ、福岡市が重点分野として位置付けるMICEの誘致に取り組むことにより、福岡市の産業や地域観光の振興、市民文化の発展に貢献していく。

さらに、第2期展示場や立体駐車場の整備については、市と連携を図りながら、工事に伴う安全対策や、新施設の広報PRなど、必要な取組みを推進していく。

(2) MICEの戦略的な誘致・営業

ア 国際会議・学術会議の誘致

令和元年度の開催目標は、第4期の事業計画における基本目標に従い、国際会議と学術会議の合計45件とし、その達成に向けて、中長期の視点に立って誘致活動を展開する。

誘致活動については、MPFでの協議により、マーケティング、ターゲットの選定、共同でのプロモーションなどを効果的に展開する。

また、これまでに構築してきた大学、関係機関等とのネットワークや、MPFのネットワーク、福岡市MICEアンバサダー制度などのキーマンの活用も図っていく。

イ 新規・重点分野の催事の誘致・営業

既存展示場の90%を超える利用率や、高いリピーター率を踏まえながら、新規催事の積極的な誘致・営業に取り組む。

特に、市のMICE施策における重点分野であり、地場産業の振興への寄与も期待される重点分野（新産業／クリエイティブ産業／医療・医学／スポーツ／食／アジア）における催事をターゲットとする。

また、ターゲットとする催事の特徴を踏まえながら、効果的なメディア、時期、PR内容などを選択し、戦略的な広報を展開していく。

ウ リピーターの流出防止・定着化

既存催事の主催者であるリピーターについては、今後、施設の大規模改修の実施が予定されており、その期間利用ができなくなることを十分踏まえながら、こ

れまで以上にきめ細かな営業活動を行い、流出防止と定着化を図るなど、中長期の観点からの顧客確保に取り組む。

エ 福岡国際会議場の中・小会議室の利用促進

福岡国際会議場の中・小会議室の利用促進に向けて、特に、閑散期である夏期及び冬期を中心として、料金割引キャンペーンその他の効果的な営業活動を実施する。

また、ホームページ等の充実を図るとともに、インターネット検索結果に連動して表示されるリスティング広告を実施するなど、広報宣伝の充実を図る。

(3) 運営サービスの向上

お客様の立場に立ち、各催事の目的の達成に向けて、催事内容や利用施設の特性などを踏まえながら、提案型・課題解決型サービスの提供を行い、顧客満足度の向上を図る。

複数施設を利用する主催者等の負担軽減を図るため、ワンストップサービスを行うとともに、専門性の高いスタッフの連携による組織的なサポートを実施する。

多くの来場者が見込まれる大規模催事の開催においては、来場者の誘導・案内、利用者車両の交通処理など、利用開始から終了まで、きめ細やかな開催サポートを行う。

(4) 施設の維持管理

経年に伴う老朽化に適切に対応して、施設の維持管理と安全性の確保を図るとともに、利用者に快適で利便性の高い施設を提供できるよう、各施設の保守管理、改修等を行う。

保守管理は、施設・機器等について専門の委託業者等による日常・定期点検の的確な履行、実施内容の確認を徹底し、予防保全に努める。

また、改修等については、長期保全計画に基づき計画的に実施する。

(5) 安全対策・危機管理対策

日頃から、施設設備の点検や催事的主催者等へ施設利用方法の指導を徹底するなど、安全対策に努める。

自然災害や催事上の事故をはじめ、防火・防災その他の危機事案の発生時には、防災センターや主催者・関係者と十分な連携を図り、迅速、的確かつ組織的な対応を行う。

近年、危機事案が多様化していることを踏まえ、適宜、危機管理対応マニュアル等の見直しを行うとともに、財団職員、防災センター職員等に加えて、主な主催者の参加を得て、研修・訓練を実施する。

防災管理者等の資格取得や救急救命講習の受講などにより、職員等の防災知識・技術の向上に努める。

2 収支予算書（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

（単位：千円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
（1）経常収益			
① 基本財産運用益	1,916	1,916	0
基本財産受取利息	1,916	1,916	0
② 特定資産運用益	1,593	3,036	△ 1,443
特定資産受取利息	1,593	3,036	△ 1,443
③ コンベンション事業収益	1,867,736	1,779,732	88,004
施設使用料収益	1,728,406	1,652,439	75,967
受取負担金	139,330	127,293	12,037
④ レストラン等事業収益	68,197	66,164	2,033
レストラン収益	23,787	22,220	1,567
売店収益	0	288	△ 288
自動販売機収益	40,335	39,646	689
付帯設備設置料収益	4,075	4,010	65
⑤ 駐車場事業収益	127,837	139,719	△ 11,882
駐車場事業収益	127,837	139,719	△ 11,882
⑥ 受取補助金等	561,086	566,868	△ 5,782
受取福岡市補助金	561,086	566,868	△ 5,782
⑦ 雑収益	353	465	△ 112
受取利息	24	57	△ 33
還付消費税収益	2	2	0
雑収益	327	406	△ 79
経常収益計	2,628,718	2,557,900	70,818
（2）経常費用			
① コンベンション事業費	1,881,437	1,876,286	5,151
役員報酬	6,678	6,285	393
給料手当	190,590	184,107	6,483
臨時雇賃金	282	0	282
退職給付費用	8,733	8,933	△ 200
福利厚生費	31,476	30,130	1,346
会議費	137	121	16

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
旅費交通費	3,818	3,736	82
通信運搬費	6,329	6,474	△ 145
減価償却費	447,299	460,967	△ 13,668
消耗什器備品費	10,914	15,378	△ 4,464
消耗品費	10,441	57,227	△ 46,786
修繕費	190,379	123,767	66,612
広告宣伝費	9,782	5,202	4,580
印刷製本費	4,853	2,055	2,798
燃料費	530	426	104
光熱水料費	214,951	210,657	4,294
賃借料	5,904	5,850	54
保険料	1,545	1,545	0
租税公課	128,042	128,957	△ 915
支払負担金	1,444	1,044	400
委託費	607,210	623,282	△ 16,072
雑費	100	143	△ 43
② レストラン等事業費	10,654	8,421	2,233
消耗品費	0	29	△ 29
修繕費	3,102	950	2,152
光熱水料費	6,328	6,269	59
委託費	1,224	1,173	51
③ 駐車場事業費	47,369	36,725	10,644
通信運搬費	13	96	△ 83
消耗什器備品費	95	95	0
消耗品費	232	451	△ 219
修繕費	945	945	0
印刷製本費	405	299	106
光熱水料費	664	930	△ 266
賃借料	117	117	0
委託費	44,898	33,788	11,110
雑費	0	4	△ 4
④ 管理費	134,801	152,072	△ 17,271
役員報酬	15,472	15,299	173
給料手当	38,202	43,153	△ 4,951

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
臨時雇賃金	2,409	1,805	604
退職給付費用	642	0	642
福利厚生費	9,491	10,561	△ 1,070
被服費	90	48	42
交際費	1,322	1,102	220
会議費	400	400	0
旅費交通費	1,990	1,740	250
通信運搬費	2,305	2,255	50
減価償却費	9,502	9,150	352
消耗什器備品費	864	567	297
消耗品費	2,543	1,850	693
修繕費	200	890	△ 690
広告宣伝費	900	0	900
印刷製本費	2,061	1,316	745
燃料費	30	30	0
賃借料	1,095	914	181
保険料	786	786	0
諸謝金	2,000	1,844	156
租税公課	1,262	1,137	125
支払負担金	11,609	8,970	2,639
委託費	8,692	21,554	△ 12,862
支払利息	20,596	26,378	△ 5,782
雑費	338	323	15
⑤ 寄附金	216,966	175,393	41,573
福岡市寄附金	216,966	175,393	41,573
経常費用計	2,291,227	2,248,897	42,330
当期経常増減額	337,491	309,003	28,488
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 除却損失	57,957	74,422	△ 16,465
建物附属設備除却損	44,476	71,184	△ 26,708
構築物除却損	10,237	1,000	9,237
機械及び装置除却損	0	458	△ 458
器具及び備品除却損	3,244	1,780	1,464

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
経常外費用計	57,957	74,422	△ 16,465
当期経常外増減額	△ 57,957	△ 74,422	16,465
当期一般正味財産増減額	279,534	234,581	44,953
一般正味財産期首残高	9,906,880	9,399,299	507,581
一般正味財産期末残高	10,186,414	9,633,880	552,534
II 指定正味財産増減の部			
① 特定資産運用益	0	4	△ 4
特定資産受取利息	0	4	△ 4
当期指定正味財産増減額	0	4	△ 4
指定正味財産期首残高	501,096	501,092	4
指定正味財産期末残高	501,096	501,096	0
III 正味財産期末残高	10,687,510	10,134,976	552,534

【参考】収支予算書内訳表（平成31年4月1日から令和2年3月31日）

（単位：千円）

科目	予算合計	実施事業等会計				その他会計	法人会計
		福岡国際会議場	福岡国際センター	特定寄付	合計	マリンメッセ福岡	
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	1,916	0	0	0	0	0	1,916
② 特定資産運用益	1,593	1,339	254	0	1,593	0	0
③ コンベンション事業収益	1,867,736	497,018	349,886	0	846,904	1,020,832	0
④ レストラン等事業収益	68,197	29,242	10,409	0	39,651	28,546	0
⑤ 駐車場事業収益	127,837	8,721	2,901	0	11,622	116,215	0
⑥ 受取補助金等	561,086	0	0	0	0	0	561,086
⑦ 雑収益	353	111	110	0	221	131	1
経常収益計	2,628,718	536,431	363,560	0	899,991	1,165,724	563,003
(2) 経常費用							
① コンベンション事業費	1,881,437	881,876	439,985	0	1,321,861	559,576	0
② レストラン等事業費	10,654	8,610	0	0	8,610	2,044	0
③ 駐車場事業費	47,369	2,091	0	0	2,091	45,278	0
④ 管理費	134,801	0	0	0	0	0	134,801
⑤ 寄附金	216,966	0	0	216,966	216,966	0	0
経常費用計	2,291,227	892,577	439,985	216,966	1,549,528	606,898	134,801
当期経常増減額	337,491	△ 356,146	△ 76,425	△ 216,966	△ 649,537	558,826	428,202
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
① 除却損失	57,957	56,457	500	0	56,957	500	500
経常外費用計	57,957	56,457	500	0	56,957	500	500
当期経常外増減額	△ 57,957	△ 56,457	△ 500	0	△ 56,957	△ 500	△ 500
他会計振替額	0	262,614	12,751	216,966	492,331	△ 557,111	64,780
当期一般正味財産増減額	279,534	△ 149,989	△ 64,174	0	△ 214,163	1,215	492,482
一般正味財産期首残高	9,906,880	3,174,728	1,488,262	0	4,662,990	350,504	4,893,386
一般正味財産期末残高	10,186,414	3,024,739	1,424,088	0	4,448,827	351,719	5,385,868
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	501,096	0	301,096	0	301,096	0	200,000
指定正味財産期末残高	501,096	0	301,096	0	301,096	0	200,000
III 正味財産期末残高	10,687,510	3,024,739	1,725,184	0	4,749,923	351,719	5,585,868